交付申請が必要な場合

住宅の新築等の事由により「一般貸付け」を償還している場合

・住宅の新築等の事由により、償還回数が120回(10年)の「一般貸付け」を借受け、現在も償還を続けている

敷地の取得に係る「住宅貸付け」を償還している場合

・家屋の新築日前2年以内に敷地を購入し、その敷地の購入に係る貸付金の 償還を現在も続けている(当支部へ「完了報告書」が提出されていること が条件)

過年度の「年末残高等証明書」が必要な場合

・過去5年分まで発行可

上記事由によらない場合

・税務署から控除対象となる事由である旨、確認がとれている

上記に該当する場合は、「住宅取得資金に係る借入金の年末残高等証明交付申請書」を 提出してください。

